

中野区の国際NGO
ワールド・ビジョン・
ジャパンが毎月いろいろな
国の子どもたちを
紹介(しょうかい)
します♪

月刊 世界へのトビラ

～2023年5月号～



平和への願いを歌と踊りで表現する
コロンビアの子どもたち

©World Vision

コロンビア共和国

コロンビアは、南アメリカ北西部に位置する国で、首都はボゴタです。国土面積は、日本の約3倍です。豊かな自然にめぐまれており、「生態系のゆりかご」とも呼ばれます。



ワールド・ビジョンは、コロンビアの子どもたちが、健やかに成長していけるよう、平和構築(へいわこうちく)、子どもの豊かな才能を伸ばすための文化・芸術活動、子どもの保護などに取り組んでいます。

ミニクイズ

Q. コロンビアで有名な農産品は以下のうちどれでしょう？

- A. コーヒー B. ぶどう C. とうもろこし
- ※答えは右下にあります

5月16日は「平和に共存する国際デー」

平和・連帯・調和 — 持続可能な世界をつくるためには、一人ひとりそれぞれ違う私たちが、多様性を大切にしながら、ともに行動したいと願い続けることが大切です。そのような思いで、2017年にこの国際デーが制定されました。

「子どもの権利条約」の背景には、すべての人には固有の尊厳があり、平等な権利を持つとした「世界人権宣言」があります。一人ひとりが持つ権利が大切にされ、差別をなくし、多様性を受け入れることが、「平和に共存する」ための第一歩なのではないでしょうか。

みんなで知ろう！ 子どもの権利条約

第2条

子どもは、国、性別、言語、宗教、意見、障がいなどによって差別されません。

第13条

自分で選んだ方法で、自由に表現することができます。

- 生きる権利
- 育つ権利
- 守られる権利
- 参加する権利

「世界へのトビラ」読者アンケート/ご意見や感想をぜひ教えてください/QRコードからアンケート画面へ→



ミニクイズの答え：A. コーヒー

平和への願いを、歌と踊りにこめて

コロンビアでは、50年以上も続いた内戦が2016年に終わりました。しかし、今も多くの武装組織が活動を続けており、事件や暴力などにまきこまれる人がいます。家庭の中や外での子どもに対する暴力も少なくありません。

そのような社会を変えたいと願い、行動する子どもたちがいます。上の写真は、コロンビアのモンテリアという町で行われた「平和に共存するためのコンサート」の様子です。約600人の子どもと若者が参加し、歌や踊りなど思い思いの方法で、平和への願いを表現しました。そして、一人ひとりがおたがいの違いを受け入れ、認め合い、尊重し合いながら、ともに生きる社会になろう、と呼びかけました。

歌や踊りだけでなく、話したり、詩や文章にしたり、絵をかいたり、自分の好きな方法で、自分の考えたことや思ったことを自由に表現する権利を、すべての子どもが持っています。

ワールド・ビジョン・コロンビアでは、子どもたちが様々な方法で自分を表現することができるよう、また、子どもたちの豊かな才能を伸ばすきっかけとなるよう、コロンビアの伝統(でんとう)音楽「バジェナート」を子どもたちに伝えるなど、文化や芸術の活動にも力を入れています。



「平和に共存するためのコンサート」で楽器を演奏する子どもたち

©World Vision



伝統的な楽器に触れる子どもたち

©World Vision

